

矢崎シーメル株式会社

23カ国・二二五番目の海外拠点 コロンビアに合弁会社を設立

矢崎総業は、コロンビアのワイヤーハーネス(自動車用組電線)メーカー「シーメル社」と合併で、コロンビアにワイヤーハーネスの組立会社を設立し、本年12月より現地生産品の供給を開始することになった。

新会社は、「YAZAK I C I E M E L L T D

A . (矢崎シーメル株式会社)」で、資本金は二八億コロンビアペソ(約二・八億円)、出資比率は矢崎五〇割、シーメル社五〇割。

経済市場ブロックのひとつである「アンデス共同市場諸国(ベネズエラ、コロンビア、ペルー、ボリビア、エクアドル)」で、当初はコロンビア国内のカーメーカーへの供給からスタートし、順次、ベネズエラ、エクアドルへ拡大していく予定。

新会社「矢崎シーメル株式会社」は、矢崎として一二五番目の海外拠点となり、国別では二三カ国目となる【矢崎シーメルの概要】

社名 矢崎シーメル株式会社

出資比率 矢崎五〇割、シーメル五〇割

建物床面積 一万二四一六平方

従業員 七〇〇名

平方

会社(YAZAK I C I E M E L L T D A .)	設立 一九九五年八月	所在地 KM . 21 A U T O P L S T A N O R T E E C H I A . C U N D I N A M A R C A , R E P U B L I C O F C O L O M B I A	社長 フランシスコ・モントーヤ(FRANCISCO MONTOYA)	副社長 鈴木拓夫	事業内容 自動車用組電線の製造・販売	事業地域 アンデス共同市場諸国(ベネズエラ、コロンビア、ペルー、ボリビア、エクアドル)
資本金 二八億コロンビアペソ(約二・八億円)	敷地 三万六一六〇平方	建物床面積 一万二四一六平方	従業員 七〇〇名			

【参考】
新会社は、シーメル社の生産設備や従業員をそのまま受け継いで事業を始める。南北の自動車生産台数は一九九三年度で約一九〇万台となっている。このうちブラジル、アルゼンチン、ベネズエラ、コロンビアの四カ国で全体の九九割を生産している。為替の安定と相まって、南米はアジアに次いで経済成長の期待が高まりつつある。
南米の二つの経済市場ブロックは、「南米共同市場(MERCOSUR) 諸国(ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイ)」と、「アンデス共同市場(ANDCOM) 諸国(ベネズエラ、コロンビア、ペルー、ボリビア、エクアドル)」である。